

みずほCustomer Desk Report 2022/03/14 号 (As of 2022/03/11)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	116.32 AUD/USD
TKY 9:00AM	116.18	1.1014	127.94	1.3101	0.7366
SYD-NY High	117.35	1.1043	129.00	1.3124	0.7368
SYD-NY Low	116.12	1.0902	127.70	1.3028	0.7283
NY 5:00 PM	117.30	1.0907	127.95	1.3039	0.7293

NY DOW	32,944.19	▲ 229.88	日本2年債	-0.0400	▲0.50bp
NASDAQ	12,843.81	▲ 286.15	日本10年債	0.1800	▲0.80bp
S&P	4,204.31	▲ 55.21	米国2年債	1.7450	4.46bp
日経平均	25,162.78	▲ 527.62	米国5年債	1.9488	2.58bp
TOPIX	1,799.54	▲ 30.49	米国10年債	1.9961	0.36bp
シカゴ日経先物	24,970.00	▲ 330.00	独10年債	0.2670	▲0.05bp
ロンドンFT	7,155.64	56.55	英10年債	1.4920	▲2.85bp
DAX	13,628.11	186.01	豪10年債	2.3960	6.10bp
ハンセン指数	20,553.79	▲ 336.47	USDJPY 1M Vol	7.24	0.33%
上海総合	3,309.75	13.65	USDJPY 3M Vol	7.13	0.08%
NY金	1,985.00	▲ 15.40	USDJPY 6M Vol	7.30	0.15%
WTI	109.33	3.31	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	295.106	3.79	EURJPY 3M Vol	10.82	0.25%
ドルインデックス	99.12	0.62	EURJPY 6M Vol	10.31	0.26%

東京	東京時間のドル円は116.18レベルでオープン。前日の米2月消費者物価指数(CPI)で強い伸びが確認されたことを背景としたドル買いは東京時間にも継続。年初来高値の116.35や116.50の節目も抜けると一時116.74と2017年1月以来の水準まで上昇した。終盤にかけても堅調な推移となり116.64レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は116.64レベルでオープン。東京時間でドルが買われた流れを引き継ぎ、一時117.06まで上昇したが、週末前のポジション調整と思われるドル売り・円買いが優勢となり、116円台まで売り戻された。116.88レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	今週の米FOMCでの25bpの利上げが確実視される中、5月のFOMCで50bpの利上げを織り込む動きにドル買いが強まり、海外市場で117.06まで上昇したドル円は、その後もルカシェンコ・ペナルシ大統領がプーチン大統領と会談し、ポジティブな進展があったと話したことが伝わりその後も底堅い推移が続き、116.88レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続く。10時に発表された3月ミシガン大学消費者信頼感指数が予想を下回ったものの、1年後のインフレ期待が予想を上回ったこともあり、ドル円の反応は限定的となるが、米2年債金利が1.76%まで上昇する中ドル買いが継続し117.18まで上昇する。午後は米金利上昇は落ち着くものの、ドル買いが継続し2017年1月9日以来のレベルである117.35まで上昇し、117.30レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルは、前述のプーチン大統領の報道を受け1.1043まで戻し、1.0987レベルでNYでオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、欧州のスタグレーション懸念からユーロの上値は重く、米金利高を受けたドル買いも加わり1.0902まで下落する。終盤に掛けては週末を控えた狭いレンジでの推移が続き、1.0907レベルでクロスした。

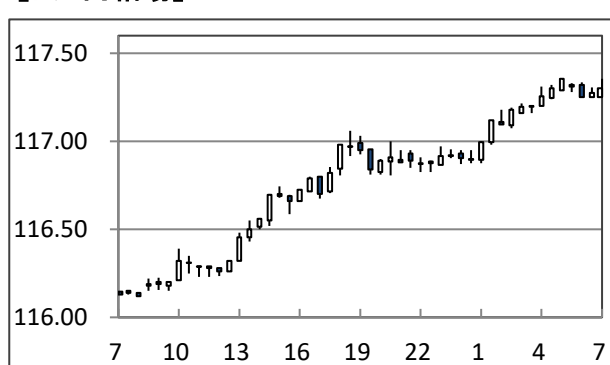
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月11日	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	2月 0.9%/5.1%	0.9%/5.1%
3月11日	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 0.7%/2.3%	0.1%/1.9%
3月11日	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	1月 0.8%/3.6%	0.2%/3.1%
3月12日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	3月 59.7	61.0

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
		主要経済指標の予定なし		

【ドル円相場】



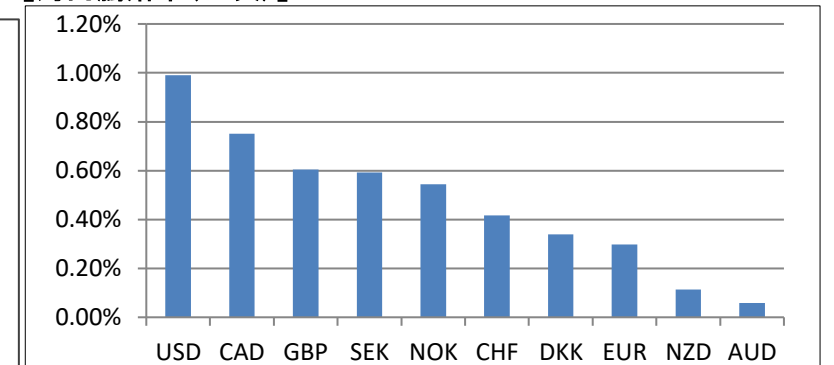
【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	117.20-118.20	1.085-1.100	128.00-129.50

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は大幅上昇。東京時間のドル円は前日の米2月CPIを受けた米長期金利の上昇を背景に、一部で意識されていた116.30台を超えると、クロス円含む円売りの加速に116.74を付けた。海外時間に入り、米株安や米3月ミシガン大学消費者マインドの弱い結果にも影響は限定的となった。ロシア・ウクライナの協議で、一定の進展があったというプーチン大統領の発言もサポート材料となり、2017年1月9日以来となる117.35まで上昇。結局、同レベルでクローズ。本日のドル円は堅調な推移を予想する。本日は経済指標等注目材料に欠けるものの、今週はFRBをはじめ、BOJ、BOEの会合が相次ぐ。FRBの3月25bp利上げが確実視される中、BOJは緩和スタンスを継続する可能性が高く、日米金利差拡大はドル円上昇のサポート材料になると予想する。また、ロシア・ウクライナ交渉が進展しているとの報道もあり、ドル円の支援材料として引き続き注視したい。

【対円騰落率(日次)】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・上遠野